

< 2. 社会科学 >

・基準は「法学・政治学，社会学」と「経済学・経営学」で別に定める。

【法学・政治学，社会学】

・研究業績の指標は，主に「学術書，学術論文数，学会発表，受賞歴」を用いる。

(1)新規採用のための最低基準

指 標	教授	准教授	講師	助教
学位(着任時)	博士号保持又は研究業績がこれに準じると認められること	博士号保持又は研究業績がこれに準じると認められること	博士号保持又は研究業績がこれに準じると認められること	博士号保持又は研究業績がこれに準じると認められること
研究業績	70 点以上	30 点以上	25 点以上	15 点以上

(2)テニユア審査のための最低基準

○テニユアトラック期間以前の実績を含む全実績(テニユア審査時)

指 標	教授(准教授から)	准教授(准教授，講師から)	准教授(助教から)	講師(講師から)	講師(助教から)
期 間	7 年	7 年	5 年	7 年	5 年
学位(テニユア教員着任時)	博士号保持	博士号保持	博士号保持	博士号保持	博士号保持
研究業績	70 点以上	40 点以上	40 点以上	30 点以上	30 点以上

○テニユアトラック期間の全実績(テニユア審査時)

設定なし。

表 2-1：研究業績点

項 目	種 別	点 数
著 書	学術書(単著)	50
	学術書(共著)	20
	学術的著書(単著，教科書・専門分野の啓蒙書)	15
	学術的著書(共著，教科書・専門分野の啓蒙書)	10
	著書(単著・外国語での出版)	60
	著書(共著・外国語での出版)	30
論 文	SCI, SSCI, A&HCI, SCOPUS 論文(単著)	20
	上記以外の外国語学術論文(単著)	15
	全国学会の機関誌論文(単著)	10
	著名な商業誌掲載論文(単著・別記リスト雑誌に限る)	10
	上記以外の学会，地域，大学の雑誌掲載論文(単著)	6
	上記の論文のうち共著論文	単著論文の 4 割の点数
学会発表	招待講演	4
	国際学会発表	4

	国内学会発表	2
受賞	各種受賞(学会賞, 出版賞, 学術賞)	20

【経済学・経営学】

- ・研究業績の指標は、主に「G-index」(テニユア審査の場合は、「外部資金受入」も対象)を用いる。
- ・G-index の計算には、Web of Science を用いる。

(1)新規採用のための最低基準

指 標	教授	准教授	講師	助教
学位(着任時)	博士号保持	博士号保持	博士号保持	博士号保持
研究業績	G $\geq$ 3 又は 35 点以上	G $\geq$ 2 又は 25 点以上	SCOPUS 論文 1 本以上。 又は 15 点以上	5 点以上

(2)テニユア審査のための最低基準

○テニユアトラック期間以前の実績を含む全実績(テニユア審査時)

指 標	教授 (准教授から)	准教授 (准教授, 講師から)	准教授 (助教から)	講師 (講師から)	講師 (助教から)
期 間	7 年	7 年	5 年	7 年	5 年
研究業績	G $\geq$ 4 又は 40 点以上	G $\geq$ 3 又は 30 点以上	G $\geq$ 2 又は 25 点以上	SCI 等論文 1 本以上。 又は 18 点以上	SCOPUS 論文 1 本以上。 又は 15 点以上
外部資金受入	17 点以上	7 点以上	5 点以上	2 点以上	2 点以上

(*)SCI 等論文とは、SCI 論文、SSCI 論文及び A&HCI 論文を指す。

○テニユアトラック期間の全実績(テニユア審査時)

設定なし。

表 2-2：研究業績点

項 目	種 別	点 数
学術著書	単著	30
	分担執筆	5
論 文	SCI, SSCI, A&HCI 論文	30
	SCOPUS 論文	20
	HU_AHSS 論文	15
	Web of Science で引用	5
	国際会議発表論文	3
受 賞	著作賞	10
	学会賞等	10

(*) 論文の点数の計算には、「SCI, SSCI, A&HCI 論文」、「SCOPUS 論文」、「HU_AHSS 論文」及び「国際会議発表論文」を参照し、高い方を採用する。

表 2-3 : 外部資金受入点

項 目	点 数
科研代表	10
若手代表	7
科研分担	2
その他の外部資金	5